

News Release

報道各社各位

2015年4月20日
株式会社日本アルトマーク

7対1病院は1,551病院、減少傾向は続く
地域包括ケア病棟・病床は895病院が届け出、大きく増加
～ 2014年11月時点 ～

医療データベースで実績を持つ株式会社日本アルトマークは、定期調査の一環として全国病院の施設基準届出状況を2014年11月時点で調査実施しました。2014年5月1日の調査結果と比較分析した概要をニュースリリースします。

☆ 記事掲載誌は下記のリリース問い合わせ先まで一部郵送をお願いいたします。

…………… リリース問い合わせ先 ……………
株式会社日本アルトマーク
カスタマーサポートグループ 鈴木
〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町2-45-1
TEL. 03-3249-8232
FAX. 03-3249-8390
<http://www.ultmarc.co.jp>
……………

【会社概要】

会社名	株式会社日本アルトマーク
代表者	代表取締役社長 平野 浩治
所在地	東京都中央区日本橋浜町2-45-1
資本金	5,550万円
設立	1962年3月
従業員数	148名(2015年3月31日現在)
事業内容	メディカルデータベース(MDB)事業

7 対 1 病院は 1,551 病院、減少傾向は続く 地域包括ケア病棟・病床は 895 病院が届け出、大きく増加 ～ 2014 年 11 月時点 ～

◇7 対 1 入院基本料の届け出は 11 月時点で 1,551 病院

株式会社日本アルトマーク（以下「㈱日本アルトマーク」、東京都中央区・代表取締役社長 平野浩治）は年 2 回、全国病院の施設基準届出状況を調査している。2014 年 11 月 1 日時点で全国の厚生局および病院に対して行った調査の結果をまとめた。

2014 年度診療報酬改定で入院医療の機能分化を促すため算定要件が厳格化され、2014 年 10 月から新要件が適用された。一般病棟 7 対 1 入院基本料は、2014 年 11 月 1 日時点で全国の 1,551 病院（36 万 6,510 床）から届出があり、2014 年 5 月 1 日時点より 68 病院、7,558 床減少していることが、定期調査でわかった。前々回調査（2013 年 11 月）と比較すると、134 病院、1 万 3,975 床減少した。また、2014 年度診療報酬改定で新設された地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料（以下「地域包括ケア病棟・病床」）を届け出た病院は、2014 年 11 月 1 日時点で 895 病院（2 万 3,790 床）あり、一般病棟 7 対 1 入院基本料を算定する 1,551 病院のうち 253 病院（8,450 床）が地域包括ケア病棟・病床を届け出ている。

◇7 対 1 入院基本料の届け出の減少、鹿児島県の 9 病院減が最多

2014 年度診療報酬改定では、入院医療の機能分化を促すため 7 対 1 入院基本料の算定要件が厳格化（重症度・看護必要度基準、短期手術・検査の見直し、特定除外制度の廃止）されたことにより、2014 年 11 月 1 日時点で一般病棟 7 対 1 入院基本料の届出病院は全国で 1,551 病院（36 万 6,510 床）を数え、2014 年 5 月 1 日時点の 1,619 病院（37 万 4,068 床）から、68 病院、7,558 床減少した。一般病棟 10 対 1 入院基本料の届出病院は全国で 2,153 病院（17 万 8,486 床）を数え、2014 年 5 月 1 日時点の 2,119 病院（18 万 9,087 床）から 34 病院増加したが、病床数は 1 万 601 床減少した。

前回調査（2014 年 5 月）と比較すると、都道府県別で一般病棟 7 対 1 入院基本料届出病院がもっとも減少したのは鹿児島県の 9 病院、次いで北海道の 8 病院、熊本の 7 病院、以下宮崎県 6 病院などと続く。

特定機能病院などを除く一般病棟入院基本料の算定病院で、2014 年 5 月 1 日から半年間に入院基本料を引き下げた病院は 148 病院あった。主なところでは、7 対 1 から 10 対 1 へ変更したところが 99 病院、10 対 1 から 13 対 1 へ 23 病院、13 対 1 から 15 対 1 へ 8 病院が変更を届け出た。その一方で、入院基本料を引き上げた病院は全国で 98 病院あった。主なところでは、10 対 1 から 7 対 1 へ変更した病院が 42 病院、13 対 1 から 10 対 1 へ 24 病院、15 対 1 から 13 対 1 へ 23 病院が届け出の変更を行っている。

2012 年度診療報酬改定で病院経営への急激な影響を考慮して設定された 7 対 1 入院基本料の経過措置が 2014 年 3 月で終了したが減少傾向は続いている。

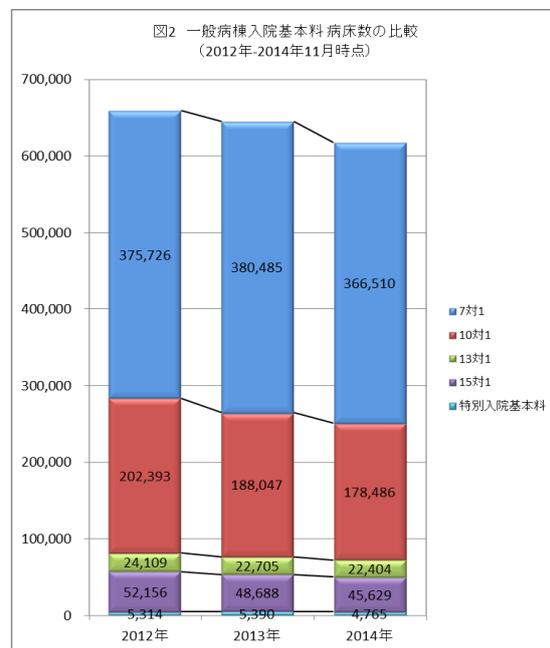
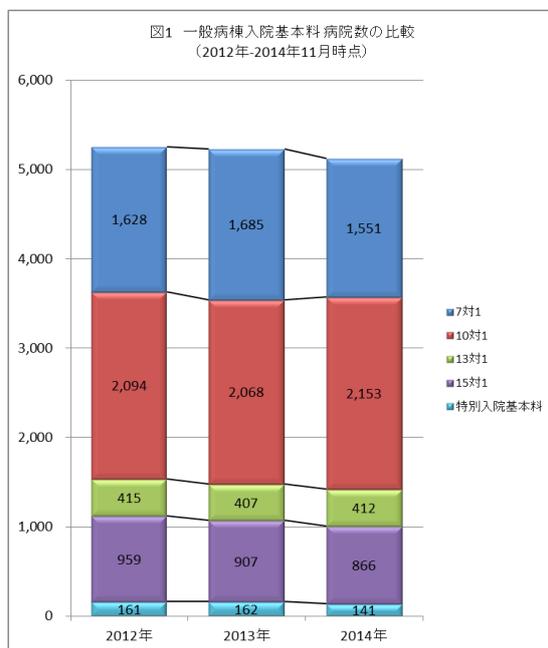
◇地域包括ケア病棟・病床届け出は 895 病院

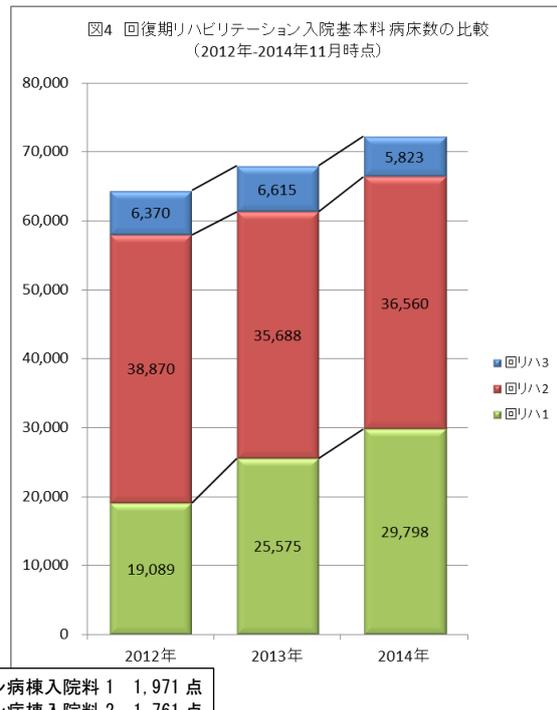
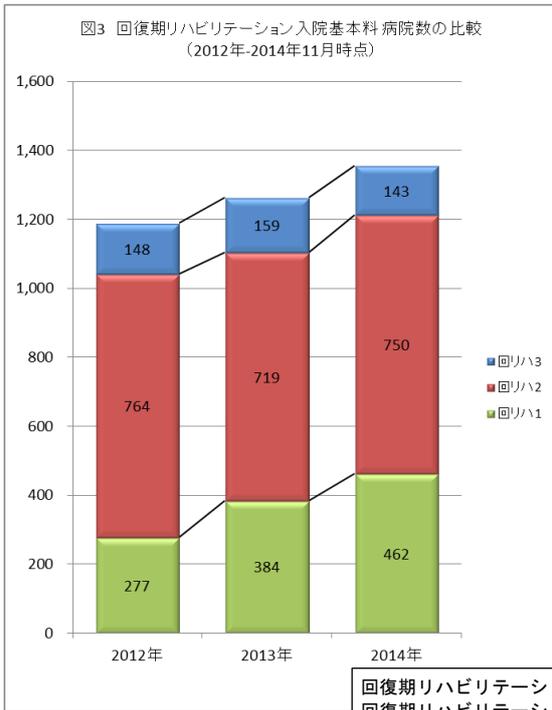
2014 年度診療報酬改定で、急性期後の医療必要度の高い患者の受け皿の機能とともに退院支援や在宅復帰等地域包括ケアシステムを支える機能として新設された地域包括ケア病棟・病床の2014年11月1日時点の届け出状況は、全国で895病院、病床数は2万3,790床であった。そのうち地域包括ケア病棟・病床1を届け出たのは830病院(2万2,125床)、地域包括ケア病棟・病床2は全国で65病院(1,665床)であった。

一般病棟7対1入院基本料を算定する1,551病院のうち地域包括ケア病棟・病床を算定する病院は253病院(16.0%)。亜急性期入院管理料は2014年9月末に廃止されたこともあり、急速な移行が見られた。

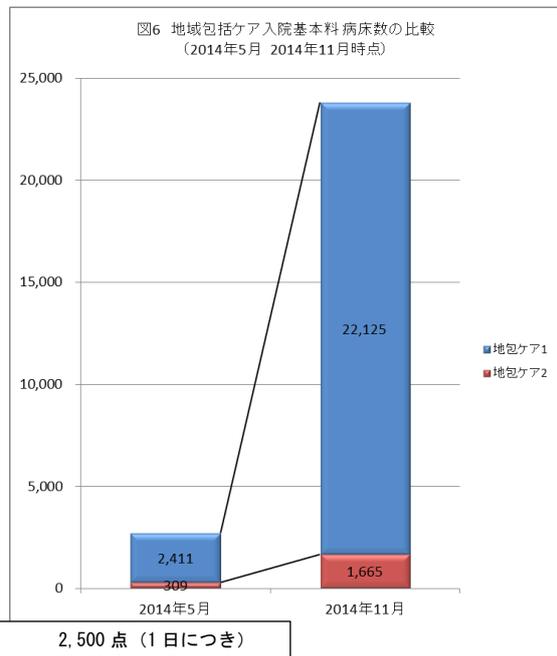
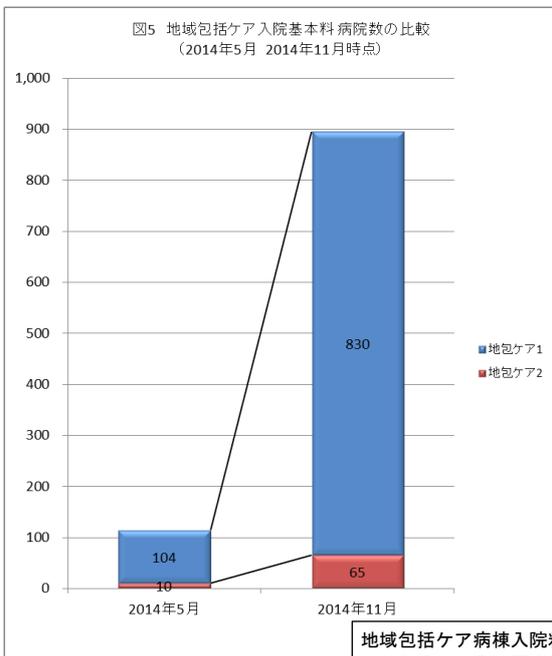
◇回復期リハビリテーション病棟・病床届け出は 1,355 病院

回復期リハビリテーション病棟・病床の2014年11月1日時点の届け出状況は、全国で1,355病院、病床数は7万2,181床であった。そのうち回復期リハビリテーション病棟・病床1を届け出たのは462病院(2万9,798床)、回復期リハビリテーション病棟・病床2は全国で750病院(3万6,560床)、回復期リハビリテーション病棟・病床3は全国で143病院(5,823床)であった。





回復期リハビリテーション病棟入院料 1	1,971 点
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	1,761 点
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	1,511 点



地域包括ケア病棟入院料 1	2,500 点 (1日につき)
地域包括ケア入院医療管理料 1	2,500 点 (1日につき)
地域包括ケア病棟入院料 2	2,000 点 (1日につき)
地域包括ケア入院医療管理料 2	2,000 点 (1日につき)

※前回 (2014年5月) と
今回 (2014年11月) 調査の比較

出典：(株)日本アルトマーク 「病院の施設基準 (入院基本料及び特定入院料) 届出状況全国調査」